

令和6年5月24日
教育委員会次世代教育推進課

報道機関 各位

「ひまわり教室学習指導員登録者」の個人情報の流出について

教育委員会次世代教育推進課では、市立小・中学校において、児童生徒の学習習慣及び基礎学力の定着を図るため、放課後に「ひまわり教室」を開催しています。

当課が管理する「ひまわり教室学習指導員登録者（以下「登録者」という。）」のうち、メールアドレスを登録している35名に対して一斉メールを送信する際、宛先を「BCC」で送るべきところ、誤って「CC」で送信したため、登録者の個人情報（メールアドレス）が流出しました。

該当の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

今後は、チェック体制を見直し、再発防止に向けた取組に努めます。

記

1 概要

令和6年5月24日（金）に、教育委員会次世代教育推進課担当者（以下「担当者」という。）から、35名の登録者に対して、特定の学校で学習指導員として従事することを希望される場合には連絡をいただきたい旨のメールを送信しました。

同日、メール受信者から、CCで他の登録者のメールアドレスが表示されているとの問合せを受けたことから、個人情報の流出が発覚しました。

2 経緯

（1）令和6年5月24日（金） 14時5分

担当者が、登録者35名に対し、次世代教育推進課の代表アドレスからメールを送信。

※本日時点の登録者425名のうち、メールアドレスを登録している方が406名おり、その中の35名にメールを送信。

（2）同日 16時30頃

メールの受信者（1名）から、CCで他の登録者のメールアドレスが表示されていることについて問合せを受けたことにより、個人情報の流出が発覚。送信済みメールを点検し、「CC」での一斉送信が行われていたことを確認。

3 対応状況

本件により個人情報が流出した登録者の皆様に対して、電子メール及び電話にて事態のお詫びを申し上げ、送信したメールの削除を依頼中です。

なお、現時点では、被害を受けたとの報告はありません。

4 今後の対応

下記事項を徹底することにより、再発防止に努めます。

- (1) 個人情報を含むメールを一斉送信する際は、別の担当者が確認した上で、BCCでの送信を徹底します。
- (2) 教育委員会事務局全職員に、情報セキュリティに関する研修を行い、注意喚起を図ります。

【参考】登録者が学習指導員として従事するまでの流れ

- ①教育委員会が、市政だより及び市のホームページで「学習指導員」を募集
*「学習指導員」の業務は、児童生徒が授業で学習したことの復習や前の学年の振り返りなどを支援すること。居住地、学歴、年齢などの制限などは特にない。
- ②学習指導員として従事することを希望する市民等は登録を行う（学校種、従事希望区なども入力）。
- ③登録者の希望等も踏まえ、学習指導員として従事いただく学校を決定。

以上

問合せ先

教育委員会次世代教育推進課

次世代教育推進課長 白木

次世代教育推進係長 篠原

(TEL 582-3447)